

7月12日(火)

ゴーヤチャンプルー

むぎいごはん

とにくのかいんあげ

くきわかめのスープ

きょうの給食メモ

ゴーヤチャンプルー・・・

富屋小の子どもたちは、食事を残してしまうのはよくないことであると、分かっています。自分が苦手な食べ物をきちんと理解し、事前に量を減らしたり、食べ方を変えたりして工夫しています。そして、今日の給食のゴーヤチャンプルーは、苦手な子の多い献立です。給食室では、なるべく食べ易いように調理しています。残食量は、20kg作ったゴーヤチャンプルーの内の1.8kg、約1割ほどでした。子どもたちは、作り手の気持ちをしっかりと受け止めているのですね。

作った人の気持ちや苦手なものに打ち勝つ強さ、残してしまうと生ごみになってしまうことなど、多くのことを考え、学びながら成長しています。

